

令和7年降下訓練始めについて

令和6年12月
防衛省

目的

年頭行事として降下展示等を実施し、1年の降下安全を祈願するために行うものです。

(沿革：昭和44年、習志野演習場(習武台)において、その年の降下訓練の安全を祈る「開傘祈願祭」として始めた部内行事を昭和49年に「降下訓練始め」として一般公開を開始したものです。今回も一般公開を実施いたします。)

実施場所

降下場所は、習志野演習場(千葉県)の使用を予定しています。その他、陸上自衛隊第1空挺団の隊員、米軍人等を自衛隊機等に搭乗させるため、航空自衛隊入間基地(埼玉県)及び在日米軍横田基地(東京都)を使用することを予定しています。その他、海上自衛隊下総航空基地(千葉県)、陸上自衛隊木更津駐屯地(千葉県)、及び陸上自衛隊立川駐屯地(東京都)から航空機が飛来します。

実施日

令和7年1月12日(日)の実施を予定しています。

行事の内容

- 指揮官等降下展示：空挺団、米軍等の指揮官等が航空機から降下する様子を展示
- 自由降下展示：陸自航空機から、空挺団隊員の自由降下
- 空挺降下展示：日米の航空機から、空挺団隊員等の降下
- ヘリボン展示：陸自ヘリコプターによる空中機動を含む島嶼防衛を想定した部隊行動の様子を展示
- 飛行展示：陸自航空機が飛行する様子を展示

参加部隊等

日側：陸上自衛隊第1空挺団、第1ヘリコプター団、海上自衛隊教育航空群、航空自衛隊航空支援集団 等
その他、米軍、英軍、豪軍、加軍、仏軍、独軍、蘭軍、伊軍、波軍、比軍、星軍及び泰軍について参加を予定

令和7年降下訓練始めについて 2 / 3



空自機は、入間基地～習志野演習場～入間基地の経路で飛行します。

海自機は、下総航空基地～習志野演習場～下総航空基地の経路で飛行します。

米空軍機は、米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行します。

また、陸自のヘリコプターは木更津駐屯地及び立川駐屯地から習志野演習場に飛来又は飛行し、所属駐屯地に戻ります。

◆ 行事のイメージ（習志野演習場）



指揮官等降下展示

10:10~10:55頃



自由降下展示

10:20~10:30頃



空挺降下訓練展示

11:15~11:25頃



ヘリボン展示

11:25~11:40



飛行展示

12:30~12:45頃

その他

- 本行事の様子について、動画のライブ配信を行う予定です。
- 本行事の実施にあたっては、安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。